

「市民と共に描く永山駅周辺再構築ビジョン」 ワークショップ 第4回

平成30年11月11日



1. 開催のあいさつ

2. 本日の流れ

2-1. 本日のタイムスケジュール

- ポスターセッションの結果等を踏まえて案をブラッシュアップし、「再構築のポイント」をまとめましょう

時間	プログラム	内容
14:00	1. 全体説明	
14:25	2. グループワーク1	将来マップをブラッシュアップしよう(25分)
14:50	3. 発表とまとめ	グループ発表、全体のまとめ
15:15	休憩	10分
15:25	4. グループワーク2	「再構築のポイント」をまとめよう(60分)
16:25	5. 全体まとめ	グループ発表、意見交換
16:50		学識による総括
16:55		閉会のあいさつ

3. ポスターセッションの結果報告

3-1. 当日の様子

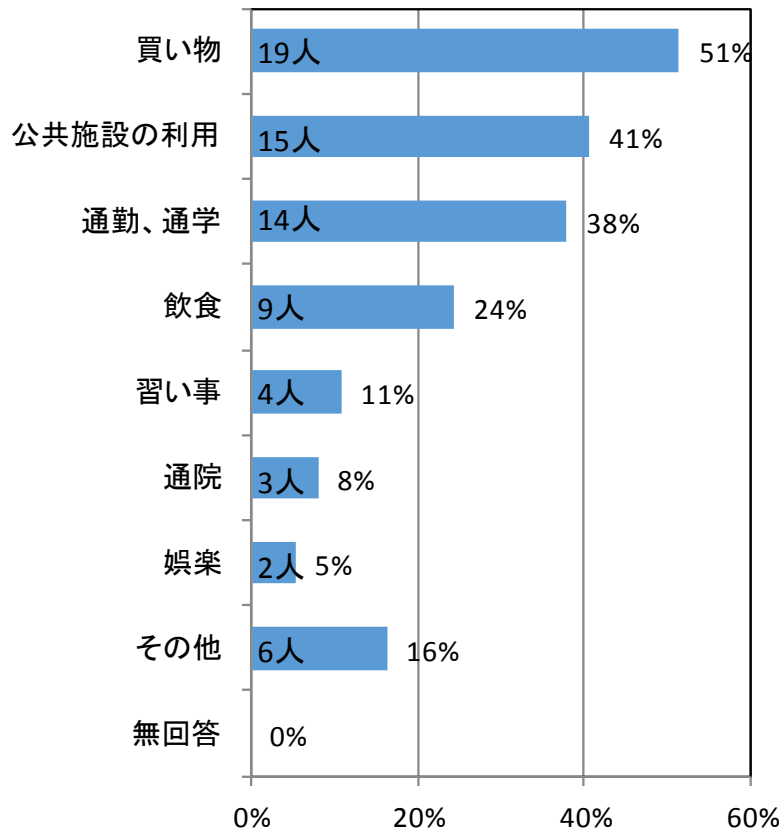
- ポスター展示・ポスターセッション合わせて、135名の方に来場いただきました



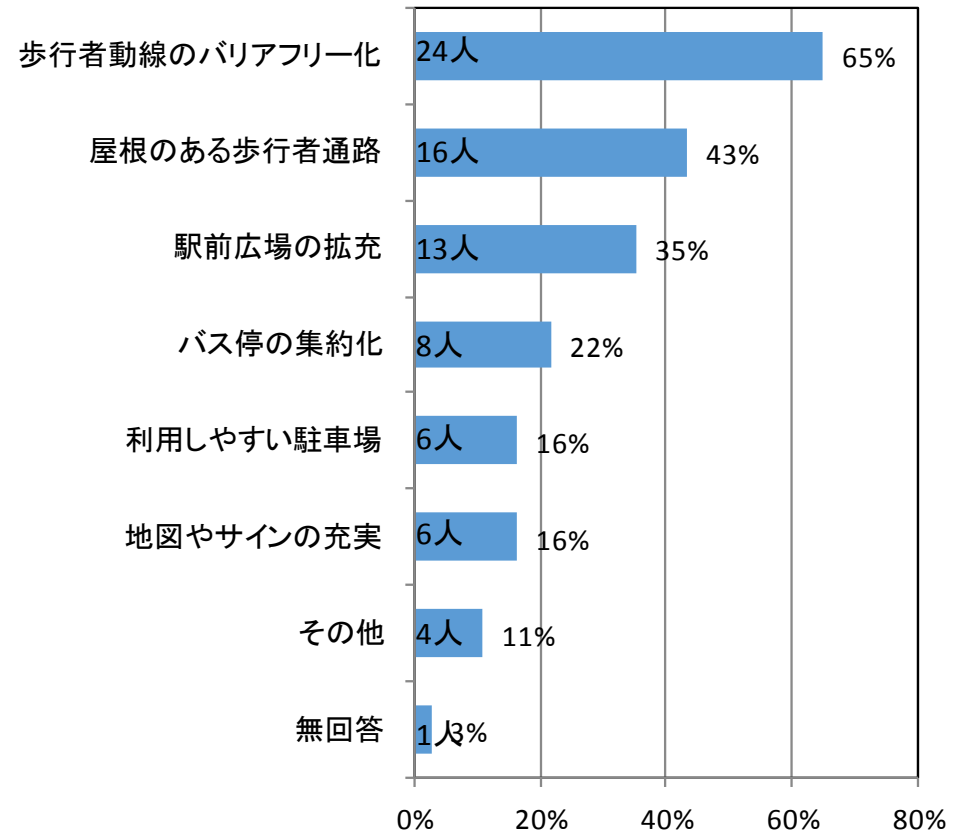
3-2. 来場者アンケート結果

回答数37人(回収率27.4%)

- 普段、永山駅を訪れる目的は、買い物、公共施設の利用が多い

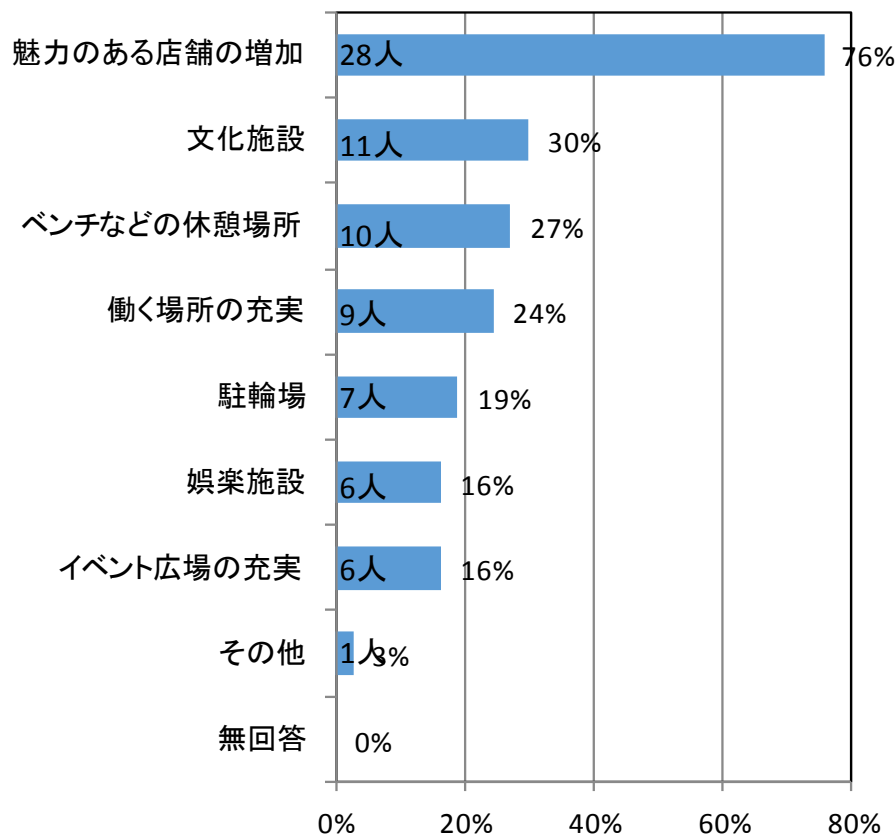


- 移動しやすい駅周辺に向けて、歩行者空間のバリアフリー化や屋根の設置を求める人が多い

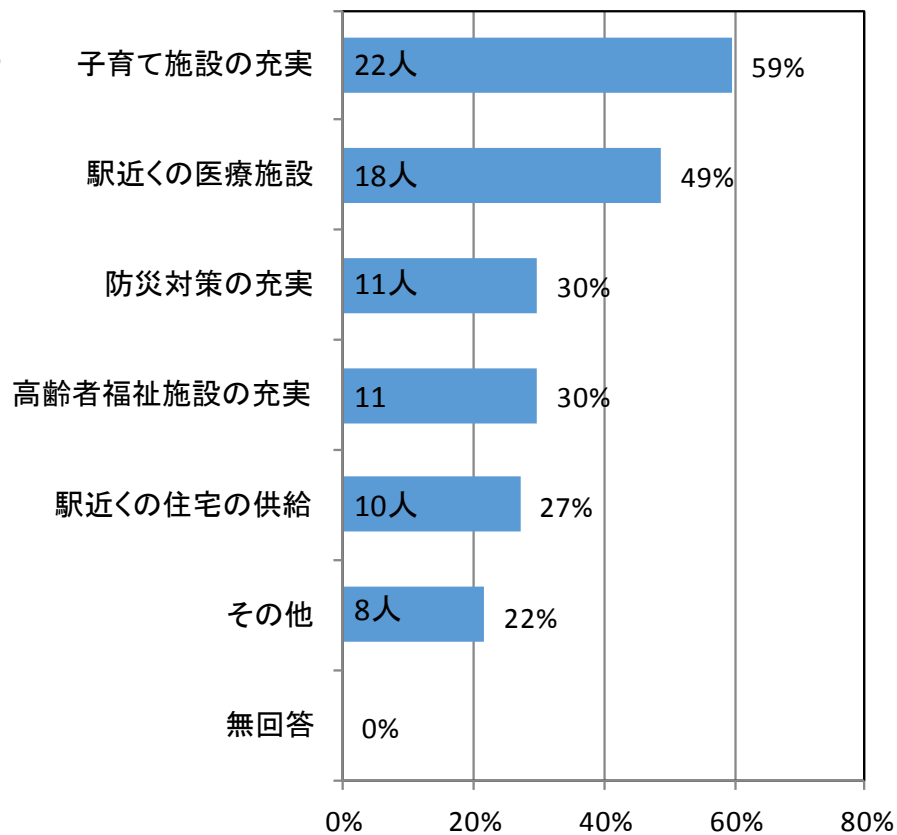


3-2. 来場者アンケート結果

- 賑わいある駅周辺に向けて、「魅力ある店舗の増加」を3/4以上の人が選択



- 安心して暮らせる駅周辺に向けて、「子育て施設」を6割、「駅近くの医療施設」を5割の人が選択



3-3. ポスターに対する主な意見等

1. 「永山駅周辺の魅力と課題」 ボードへの意見

- 高低差を解消・活かす
- 動線のわかりにくさ・利用しにくさが課題
- 駐車場が利用しにくい
- コンパクトで利用しやすい良さを活かす
- その他

2. 「理想の永山駅を考えよう」 ボードへの意見

A班

- ロープウェイの必要性・安全性
- 尾根幹線までつながるにぎわい軸
- 昭和感を活かしたリノベーション
- 市庁舎以外の機能も充実したシンボルタワー
- 駅ごとのキャラクターを出す膜状の屋根
- 周りの緑をさらに活用

3-3. ポスターに対する主な意見等

B班

- 高層化による天空庭園
- 自動ゴルフカーなど歩行者専用道路を活かした駅と周辺住宅のつながり
- 利用頻度・利便性を踏まえた病院・市役所の配置
- 低家賃での創業や広場の有効利用など下町感ある魅力的な商業づくり
- 使いやすい自動車・自転車交通
- イベント広場の有効利用などソフトの充実
- 美しい緑・木々を感じられるように

C班

- 屋根がかかり、広場のように南北をつらぬく歩行者軸
- 病院へ雨に濡れずにアクセスできるわかりやすい動線
- オープンカフェ・露店などが並んだ日常も楽しくなる駅前商業
- イベント広場からアクセスできる市庁舎
- 起業やチャレンジのできる場所
- さえずりの森と一体化した緑

ポスターセッションを踏まえた グループワーク1における 検討の視点

ポスターセッ
ションで出され
た視点

- ①多摩センター等 他駅との違いなど
駅前機能・商業エリアとしての永山らしさ
- ②さえずりの森等 周辺の緑と一体となった
オープンスペースの形成
- ③各施設・周辺住宅地・尾根幹線まで意識した
わかりやすい動線づくり

3-4. 本日の検討の視点

(参考1) 多摩センター等 他駅との違い

- 多摩市内には4路線7駅
- 多摩センター駅周辺は商業、業務・産業、アミューズメントなどの多様な機能が高度に集積
- 聖蹟桜ヶ丘駅周辺は、商業・業務、文化・交流などの多様な機能が集積

■ 主要な駅の販売力の比較

地区	永山	多摩センター	京王堀之内	南大沢	多摩境	若葉台	聖蹟桜ヶ丘
市区名	多摩市	多摩市	八王子市	八王子市	町田市	稲城市	多摩市
駅名	京王永山 小田急永山	京王永山 小田急永山 多摩センター	京王堀之内	南大沢	多摩境	若葉台	聖蹟桜ヶ丘
1日当り駅乗客数 (人/日) 2014年	73,784	168,208	30,762	61,203	18,773	24,360	64,397
小売業年間販売額 (百万円) 2014年	19,571	35,925	26,297	36,152	22,282	14,323	39,576
小売業売場面積 (㎡) 2014年	10,538	59,764	27,016	34,067	19,315	24,001	43,851

※駅乗客データは「東京都統計年鑑」「神奈川県統計年鑑」による(2014年度)

※小売業データは「商業統計表 立地環境特性別統計編」による(2014年7月時点)

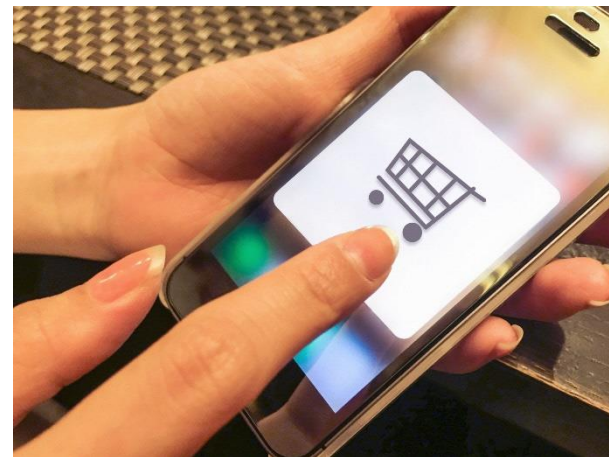
3-4. 本日の検討の視点

(参考2) 商業環境の変化

●従来型の大型商業施設の撤退



●ネット販売の普及



●モノからコトへのニーズ変化



4. 永山駅周辺の最新の状況

4-1. 永山駅周辺の最新の状況

● 多摩永山病院・旧多摩ニュータウン事業本部用地（局舎跡地）

＜三者の主な課題等＞

日医大	▶建物の老朽化対策が急務 ▶私立大学附属病院経営は非常に厳しい現実がある中で、施設更新に莫大な事業費が必要 ▶過去に市と確認書を締結した旧東永山小用地は駅から遠い
多摩市	▶救急医療の拠点病院である多摩永山病院の安定した事業継続が必要 ▶ニュータウン再生のフロントエリアである永山駅周辺再構築が急務 ▶駅周辺の開発（インフラ整備等）には多額の財源が必要
UR	▶国の計画に沿って局舎跡地の処分を早急に進める必要がある

4-2. 永山駅周辺の最新の状況

● 多摩永山病院・旧多摩ニュータウン事業本部用地(局舎跡地)

<最新の状況>

H30年5月
局舎跡地における病院用地を含めた
利活用及び旧東永山小との土地交換の
可能性について協議を開始

H30年9月
土地鑑定・敷地測量委託の
補正予算可決

現在、土地交換に向けた
土地鑑定・敷地測量を開始

平成31年3月の土地交換契約に向けて
協議を進めていく



5. グループワーク(テーマ1)

将来マップをブラッシュアップしよう

グループワークの際に、
守っていただきたい『3つのルール』

【ルール1】他の人の意見を聞くこと

【ルール2】他の人の意見を否定しないこと

（違う意見や、代替案は構いません）

【ルール3】1人で長く話しすぎないこと

5-1. テーマ1の進め方

5分

①各班の見直しポイントについて確認しよう

10分

②将来マップを修正しよう



必要に応じて、計画のポイントやコンセプトも修正

見直しポイントを踏まえて、機能や動線を修正

あと5分です！

**全体発表に向けて
グループでポイントをまとめ
発表者を選んでください**

グループ発表です！

各グループ**5分**で発表してください

機能と動線の考え方のまとめ

6. グループワーク(テーマ2)

再構築のポイントをまとめよう

6-1.「再構築のポイント」のたたき台・検討の視点

- これまでの皆さんのアイデアを踏まえて、「再構築のポイント」のたたき台を作成しました
- 本日、たたき台について議論を深めて、このワークショップの成果としてとりまとめます

第1回
ワーク
ショップ

第2回
ワーク
ショップ

ポスター
セッション

「再構築のポイント」 たたき台

項目	「再構築のポイント」(たたき台)
全体	○住宅や商業施設など土地の高度利用を図り、シンボル景観を形成しよう
動線	○建物内での高低差解消や、歩車分離されたデッキや新交通により、バリアフリーで安全に回遊できる動線を確保しよう
交通	○交通広場の拡充やバス停の統一などにより、交通利便性を向上しよう
医療福祉	○子育て機能の充実や、駅近くでの病院の建替えにより、健康まちづくりをすすめよう
公共施設	○市役所は駅近くに設け、生活利便性を向上しよう
働く・交流	○コワーキングスペースやものづくり拠点など、地域で活躍・活動できる機能を導入しよう
住宅	○学生や若者が暮らせる、多様な住宅を供給しよう
商業・賑わい	○個店から大規模店舗まで、魅力ある商業施設を計画しよう
緑・オープンスペース	○多様な活用ができるよう、イベント広場を設けよう ○さえずりの森や公園など、周辺のオープンスペースを活かそう
先端技術	○先端技術の研究開発施設や体験施設など、時代を先取りした新しい取組みの発信地としよう
ソフトのまちづくり(エリアマネジメント)	○まち全体が持続的に活性化できるよう、ソフトの連携や維持管理のルールを設けよう
防災・環境	○各施設で非常時のエネルギーや備蓄などを計画し、駅周辺を地域の防災拠点としよう

※網掛け部は、本日重点的に議論する項目です

第4回
ワークショップ
(本日)

再構築のポイント
(このワークショップ
のまとめ)

6-1.「再構築のポイント」のたたき台・検討の視点

2040年代の将来都市構造を見据えた
グループワーク2の検討の視点

ポスターセッションで出された視点



- 多摩センター等 他駅との違いなど
駅前機能・商業エリアとしての永山らしさ
- さえずりの森等 周辺の緑と一体となった
オープンスペースの形成

2040年代の
将来都市構造を
見据えた視点

- 自動運転・AIなど**先端技術の導入**
- エリアマネジメントなど**ソフトなまちづくり**
- エネルギーや備蓄など災害時に備えた**防災対策**

— 時代の変化に対応するフレキシビリティ —

6-1. 「再構築のポイント」のたたき台・検討の視点

●自動運転・AIなど先端技術の導入（イメージ）

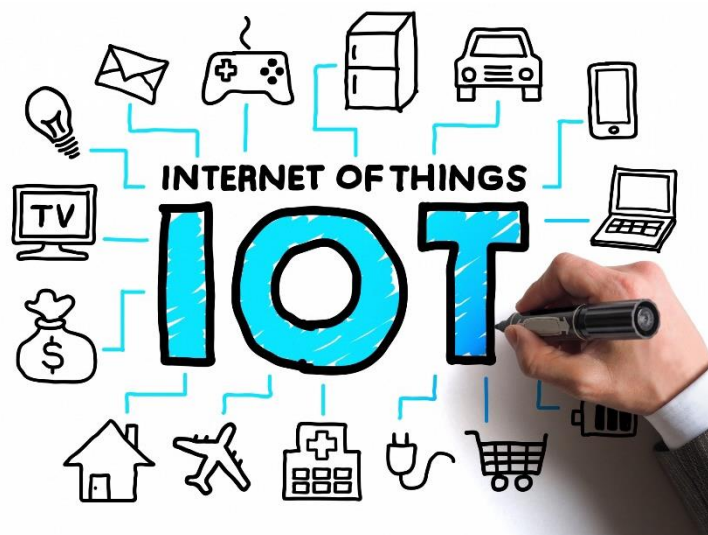
最先端の自動車運転技術の導入



労働の担い手となるロボットとの共生



最先端の情報
インフラの整備



6-1.「再構築のポイント」のたたき台・検討の視点

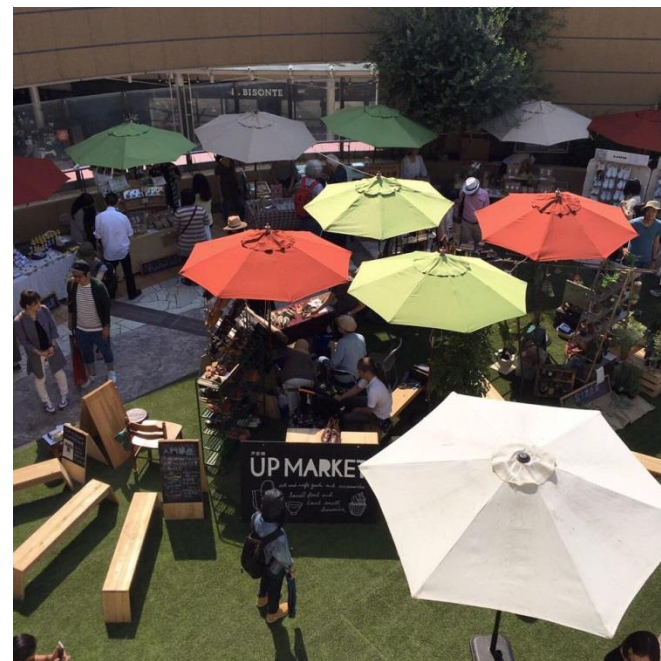
●エリアマネジメントなどソフトなまちづくり

公園等公共空間
を活用したにぎ
わいづくり



チャレンジしやすい
仮設マーケット

フードカー等移動可能な常設マーケット



※芦原橋アップマーケット
facebook2016年5月20日より

6-1.「再構築のポイント」のたたき台・検討の視点

●エネルギーや備蓄など災害時に備えた防災対策（イメージ）

帰宅困難者対策



※多摩市では多くの民間事業者と災害時協定を締結済み

災害時だけでなく平時から環境にやさしいまちづくり

停電に対応した非常電源の確保



※埼玉工業大学ものづくり研究センター
新建築データベースβ（2016年11月号168頁）より

6-1. 「再構築のポイント」のたたき台・検討の視点

— 時代の変化に対応するフレキシビリティ —

まとまった広場と簡易的構造の建物により
いつでも土地活用できるスペースを計画的に残しておく



6-2. テーマ2の進め方

まとめシート②

項目	「再構築のポイント」(たたき台)	アイデア
① 駅前機能・商業エリアとしての永山らしさ	商業・賑わい ○個店から大規模店舗まで、魅力ある商業施設を計画しよう ○多様な活用イベント広場	魅力ある飲食店・カフェ ・地域の人が集まる飲み屋 ・女性1人でも入れる飲み屋 ・おしゃれな飲食店 ・長居できるカフェ ・テラスカフェ 個性的な飲食店・カフェ ・チェーン店ではなく個人店が中心 多様な施設の実現 ・リラクゼーション施設 ・駅上部を活用し商業床を ・スポーツチーム 自由に使える場所の活用 ・子供の遊び場がある ・情報の発信源 ・自分の庭のような憩いの場 新たなイベントスペース ・現代都市(フリーマーケット、リサイクルセンター) ・飲食イベント、大道芸、ライブ等ができる大きな広場 ・音楽ライブ、ビアガーデン、フードカー ・チーム型イベントスペース ・住民の交流できる場
② オープンスペースの形成	緑・オープンスペース ○さえずりの森や公園など、周辺のオープンスペースを活かそう	商業ができる柔軟な活用 ・営業が出来る仕組み ・チャレンジショップ ・カフェなどがある公園 ・カフェやイベントのための利用ルールづくり その他 ・さんかく広場に喫煙所の整備 自然の活用 ・森を愛でる仕掛け ・本物の鳥のさえずり ・並木道、木を管理する仕組み(自分の木をつくるなど) ・散歩やピクニックができる
③ 先端技術の導入	先端技術 ○先端技術の研究開発施設や体験施設など、時代を先取りした新しい取り組みの発信地としよう	労働の担い手となるロボットとの共生 
④ ソフトのまちづくり	ソフトのまちづくり(エリアマネジメント) ○まち全体が持続的に活性化できるよう、ソフトの連携や維持管理のルールを設けよう	...
⑤ 防災対策	防災・環境 ○各施設で非常時のエネルギーや備蓄などを計画し、駅周辺を地域の防災拠点としよう	都市防災ホームセンター・セーフティアーバンセンター (普段はものづくりや生産支援の拠点であり、非常時は物資を利用して自給自足)

25分

① 先進技術、エリマネ、防災・環境について、アイデアカードを用いてアイデアを出し合う

15分

② 商業、緑・オープンスペースを重点的に、ポイントのたたき台に加筆修正する

あと5分です！

**全体発表に向けて
グループでポイントをまとめ
発表者を選んでください**

全体発表にうつります！

各グループ**5分**で発表してください

7. 総括

○本日の成果をもとに、「永山駅周辺再構築ビジョン」としてとりまとめます

○第6回多摩市ニュータウン再生プロジェクトシンポジウムにて、ワークショップの成果を発表します

実施概要

日 時：平成31年2月4日（月）13:30～16:30

場 所：パルテノン多摩小ホール

テーマ：市民と共に描く多摩ニュータウンの未来

「永山駅周辺再構築ビジョン」の目次構成(案)

1. ワークショップの実施概要
2. 永山駅周辺の現況
3. 歩いて見つけた永山駅周辺の魅力と課題
(第1回WS結果)
4. 2040年代の理想の永山駅
(第4回的前半にまとめた、3グループの将来マップ)
5. 永山駅周辺再構築のポイント
(第4回の後半にまとめた、まとめ図＋再構築のポイント)
6. 参考資料
(ワークショップ、ポスターセッションの開催概要、資料)

「永山駅周辺再構築ビジョン」の目次構成(案)

裏表紙	表紙
-----	----

0. 表紙

永山駅周辺の現況 ・土地利用、乗降客 ・上位計画	WSの実施概要 ・目的 ・プログラム ・参加者属性
--------------------------------	------------------------------------

1. ワークショップの実施概要 2. 永山駅周辺の現況

歩いて見つけた永山駅周辺の魅力と課題 資源課題図 まち歩きまとめ
--

3. 歩いて見つけた永山駅周辺の魅力と課題

2040年代の理想の永山駅 A～C班の表と図面	
--------------------------------	--

4. 2040年代の理想の永山駅

再構築のポイント 機能と動線の考え方図	
----------------------------	--

5. 永山駅周辺再構築のポイント

策定の経緯 ・ワークショップ・ポスターセッションの概要	
--------------------------------	--

6-1. 策定経緯

参考資料 ・各回 WS の各班まとめシート ・ポスターセッションの意見・アンケート結果	
---	--

6-2. 参考資料